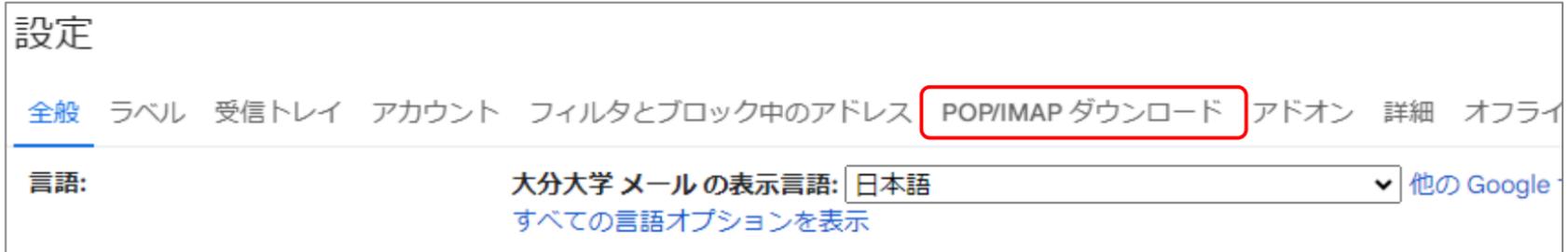


## Thunderbirdで既存のDEEPMailのIMAP設定をGmailに変更する方法

### 1. Gmail側でIMAPを許可します

Gmailを開き、右上の設定アイコン（歯車）をクリック、「すべての設定を表示」をクリックします  
上部メニューで、「POP/IMAPダウンロード」を選択します

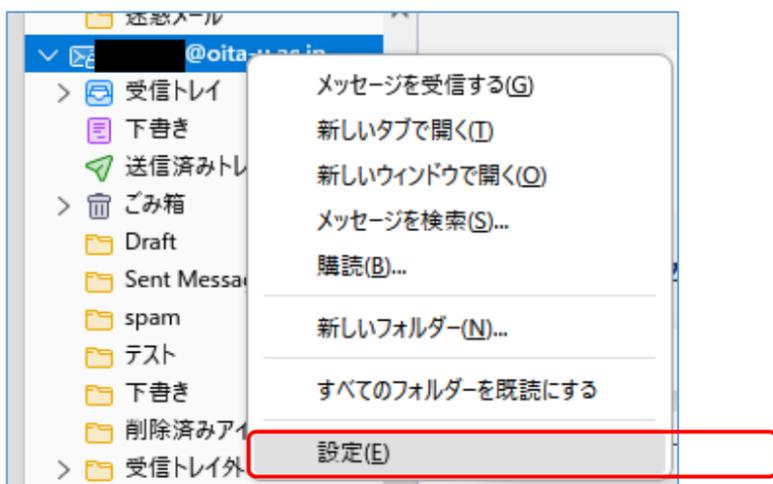


「IMAPアクセス」で「IMAPを有効にする」にチェックを入れて、「変更を保存」します

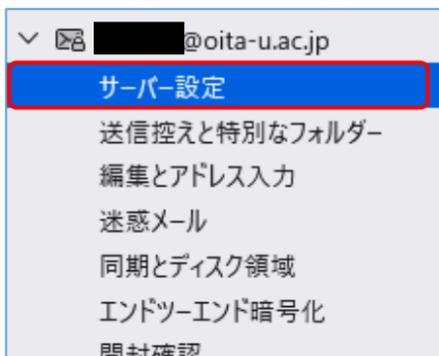


### 2. Thunderbirdの設定を変更

DEEPMail用に設定されているアカウントを右クリックして「設定」をクリックします



サーバ設定をクリックします



IMAPメールサーバの設定情報を変更します

サーバ	imap.gmail.com
ポート	993
暗号化方法	SSL/TLS
認証方式	OAuth2

変更後 (Gmail)

サーバの種類: IMAP メールサーバ

サーバ名(S):  ポート(P):  既定値: 993

ユーザ名(N):

**セキュリティ設定**

接続の保護(U):

認証方式(I):

※サーバ名を変更すると再起動が必要となるため、「認証方式」「接続の保護（変更の必要があれば）」を先に変更します

サーバ名を変更すると、再起動を求められるのでThunderbirdを再起動します。



送信 (SMTP) サーバの設定を変更します



DEEPMail用のサーバ設定をクリックして「編集」をクリックします



SMTPメールサーバの設定情報を変更します

サーバ	smtp.gmail.com
ポート	465
暗号化方法	SSL/TLS
認証方式	OAuth2

送信 (SMTP) サーバ

**設定**

説明(D):

サーバ名(S):

ポート番号(P):  既定値:465

**セキュリティと認証**

接続の保護(N):

認証方式(I):

ユーザ名(M):

※認証方式にOAuth2が表示されない場合は、一度パスワードなしに設定して「OK」を押してから再度編集を試みてください。

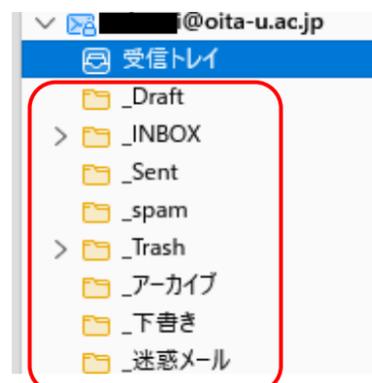
受信トレイを開くと、Googleのログイン画面が表示されます。認証済みの場合は、表示されません。  
大学のアカウントを入力して「次へ」をクリックします



大学の統合認証画面が表示されます。ユーザIDとパスワードを入力してログインします。



最初のみ、アクセス許可画面が表示されます。「許可」をクリックします。



以上です。Gmailに変更されるとフォルダ名が変更されているものが表示されます。